

質問に対する回答について

工事名) 東北自動車道 R4北上管内舗装補修工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	<p>レベリング工 アスファルト表層混合物Aの設計数量は、601 tとなっていますが、平面図と設計図123/125橋梁施工ステップ図（参考図）</p> <p>（2）記載の数量を拾うと564 tとなり、37 tとなります。おそらく、北荒巻橋と上渋川橋の数量が漏れているためではないかと思いますが、ご確認をお願いします。</p>	<p>平面図（22）、（23）の北荒巻橋と上渋川橋のレベリング工 アスファルト表層混合物Aの記載が漏れておりました。</p> <p>上記については公告図書の一部に不備がありましたので、後日訂正公告を行います。（12月24日掲載予定）</p>
2	<p>レベリング工 アスファルト表層混合物A（Y）の設計数量は、76 tとなっていますが、設計図123/125橋梁施工ステップ図（参考図）</p> <p>（2）記載の「※はつり復旧時の数量」分も計上されているようです。オーバーレイ工や路面切削工の数量は設計数量には計上されていないようですので、つじつまが合いません。ご確認をお願いします。</p>	<p>公告図書においてオーバーレイ工A、路面切削工Aの記載数量に誤りがございました。</p> <p>上記については公告図書の一部に不備がありましたので、後日訂正公告を行います。（12月24日掲載予定）</p>
3	<p>平面図（22）の、北荒巻橋のレベリング工FB13の数量と、平面図（23）の上渋川橋のレベリング工FB13の数量が記載漏れしており、設計数量212 tにも計上されていないと思いますが、ご確認をお願いします。</p>	<p>北荒巻橋及び上渋川橋の施工内容については設計図書に記載の通り、路面切削工A、レベリング工アスファルト表層混合物A、オーバーレイ工KⅡのため、レベリング工FB13の計画はございません。</p>
4	<p>質問に対する回答⑤（12.03付）より各ステップの日数が明示いただいたため、ステップ図の交通誘導員配置より交通監視員A3合計数量根拠を推測させていただきました。（A、Bとも108人）</p> <p>上記を踏まえまして、休憩施設連続規制における夜間規制時及び悪天候等における休工時の交通監視員は不要との考えでよろしいでしょうか。（特記仕様書 8-4 休日作業より 休日作業は可能であるとの認識はございます）</p> <p>仮にステップ毎もしくは、一時的に休憩施設規制を全面撤去し一般開放する場合、段差等のすりつけ費用は別途変更協議対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>休憩施設規制における夜間規制時及び休工時の交通監視員は不要です。</p> <p>また休憩施設規制の変更が必要と認められた場合には、監督員と協議していただきます。</p>

<p>5</p>	<p>数量明細書：番号5のうち上渋川橋下り、北荒巻橋上下について 平面図からの切削体積他及び床版排水処理工・床版排水処理工詳細図、橋梁施工ステップ図 (参考図) 2 床版調査数量表より推測すると該当3橋においては床版調査無しであり、本設のレベリング工使用材は表層用アスファルトタイプAとなります。また該当3橋は数量表番号17秋田自動車道岩滑川橋と同様に防水工無しとなり、標準断面図(5)東北道の記載と異なりますが数量表を正としてよろしいでしょうか。 (数量表の切削体積及びの記載欄がずれている可能性があることを補正して検討しております) ご教示をお願いいたします。</p>	<p>橋梁施工ステップ図(参考図)(2)床版調査数量表については、レベリング工FB13施工前の床版調査の際のレベリング工アスファルト表層混合物A施工時の数量のみを記載しています。ご質問の橋梁においては、レベリング工FB13の施工は行わないため、床版調査数量表に記載はしていませんが、床版調査を実施後、レベリング工アスファルト表層混合物A、オーバーレイ工KIIにて施工を計画しております。 標準横断面図については、レベリング工FB13施工時の図面を記載しているため、数量明細書の数量通りに計上願います。</p>
<p>6</p>	<p>数量明細書：番号15のうち岩崎橋、本郷橋下りについて 橋梁工ステップ図(参考図)2 床版調査数量表より該当2橋は床版調査有で仮舗装レベリング工アスファルト表層タイプAについては各橋長5.00m 60m² 部分も含まれていると思われませんが、オーバーレイ工の数値は除外されていると思慮します。数量明細表及び金抜き数量表を正として考えてよろしいでしょうか。ご教示をお願いいたします。</p>	<p>金抜設計書及び数量明細書において、オーバーレイ工Aの記載数量に誤りがございました。 正しくは、オーバーレイ工 オーバーレイ工A (t=4cm)の数量は895m²でございます。 (秋田自動車道 北上JCT~北上西IC(上り線):447.3m²、秋田自動車道 北上JCT~北上西IC(下り線):447.3m² 計:894.6m²) 上記については公告図書の一部に不備がありましたので、後日訂正公告を行います。(12月24日掲載予定)</p>

7	<p>秋田自動車道及び釜石自動車道の夜間通行止め規制について</p> <p>交通規制図（5）及び特記仕様書22-17交通保安要員記載の通り、夜間通行止め規制時の該当ICのランプ流入規制及び振り分け作業用の交通監視員A5（Y）が計上されていると思慮しますが、東北自動車道北上JCTからの流入車両及び湯田IC方面からの上り線通行車両の流入防止対策はどのように想定すればよろしいでしょうか。又、釜石自動車道夜間通行止め施工時における、東北自動車道花巻JCT方面からの本線下り通行車両及び釜石自動車道江刺田瀬IC方面からの本線上り通行車両の処理もご教示お願いいたします。又、該当ICのランプ流入規制及び振り分け作業時及び、各JCTからの流入防止、周知策での規制材等設置撤去費用（交通規制図（5）記載数量）は、どの項目に計上すべきか合わせてご教示をお願いいたします。</p>	<p>夜間通行止め規制については、他工事にて規制実施予定のため流入車両防止対策及び規制材等の設置撤去については考慮不要です。交通監視員A5（Y）の費用のみ計上願います。</p>
8	<p>特記仕様書22-16-3夜間巡回について</p> <p>特記仕様書22-16-3夜間巡回より夜間通行止め規制時に夜間巡回を行うことと思慮しますが、該当費用は交通規制の契約単価に含むとあり、通行止め規制項目数量がないことよりいずれの項目に計上すべきかご教示とお願いいたします。</p>	<p>夜間通行止め規制は他工事にて実施予定のため、夜間通行止め規制に伴う夜間巡回は考慮不要です。</p>